

Concept



青海流通センターは、世界の先進貿易港である東京港の青海コンテナターミナルに隣接して建設されました。
国際物流ネットワークの世界的な拠点としてわが国はもちろん、国際的な製品物流のあらゆるニーズに応え、その効率化に貢献しています。

青海流通センター

整備主体：青海流通センター(株)、東京都港湾局
管理運営主体：青海流通センター(株)
場所：東京港青海埠頭コンテナバース背後地
供用開始：昭和62年10月
建設事業費：約104億円（青海流通センター(株)負担分 72億円
東京都負担分 32億円）

会社概要

2024年 6月14日現在

- (1) 設立年月日 昭和60年11月1日（営業開始 昭和62年10月14日）
- (2) 資本金 授權資本 30億円
払込資本 7億5千万円（港湾運送事業者15社が共同出資）
- (3) 主な事業 不動産の賃貸業
- (4) 出資会社
- | | | |
|------------|----------|------------------|
| 伊勢湾海運株式会社 | 山九株式会社 | 株式会社日新 |
| 株式会社上組 | 株式会社三協 | 丸全昭和運輸株式会社 |
| ケイヒン株式会社 | 鈴与株式会社 | 三井倉庫ホールディングス株式会社 |
| 鴻池運輸株式会社 | 株式会社住友倉庫 | 三菱倉庫株式会社 |
| 相模運輸倉庫株式会社 | 株式会社辰巳商会 | 株式会社ユニエックスNCT |
- (5) 役員
- | | |
|---------|-------|
| 代表取締役会長 | 久保昌三 |
| 代表取締役社長 | 枅田建二郎 |
| 取締役 | 藤倉正夫 |
| 取締役 | 高見昌伸 |
| 取締役 | 久保高伸 |
| 取締役 | 深井義博 |
| 監査役 | 筒井雅洋 |
| 監査役 | 小野孝則 |
| 監査役 | 黒田晃敏 |
- (6) 取引銀行
- | | |
|---------------|----------------|
| 三井住友銀行(新橋支店) | 三菱UFJ銀行(東京営業部) |
| 新生銀行(本店) | 横浜銀行(本店営業部) |
| みずほ銀行(大手町営業部) | |



Access

青海流通センターは、首都圏の重要な物流ポイントである東京港の中心に位置しています。

レインボーブリッジ → 新宿まで20分
 東京港臨海道路 → 大井まで10分、羽田まで20分
 首都高速湾岸線 → 千葉・神奈川のベイエリアに直結

また、ゆりかもめ・りんかい線により、JR・地下鉄からのアクセスも容易になっています。

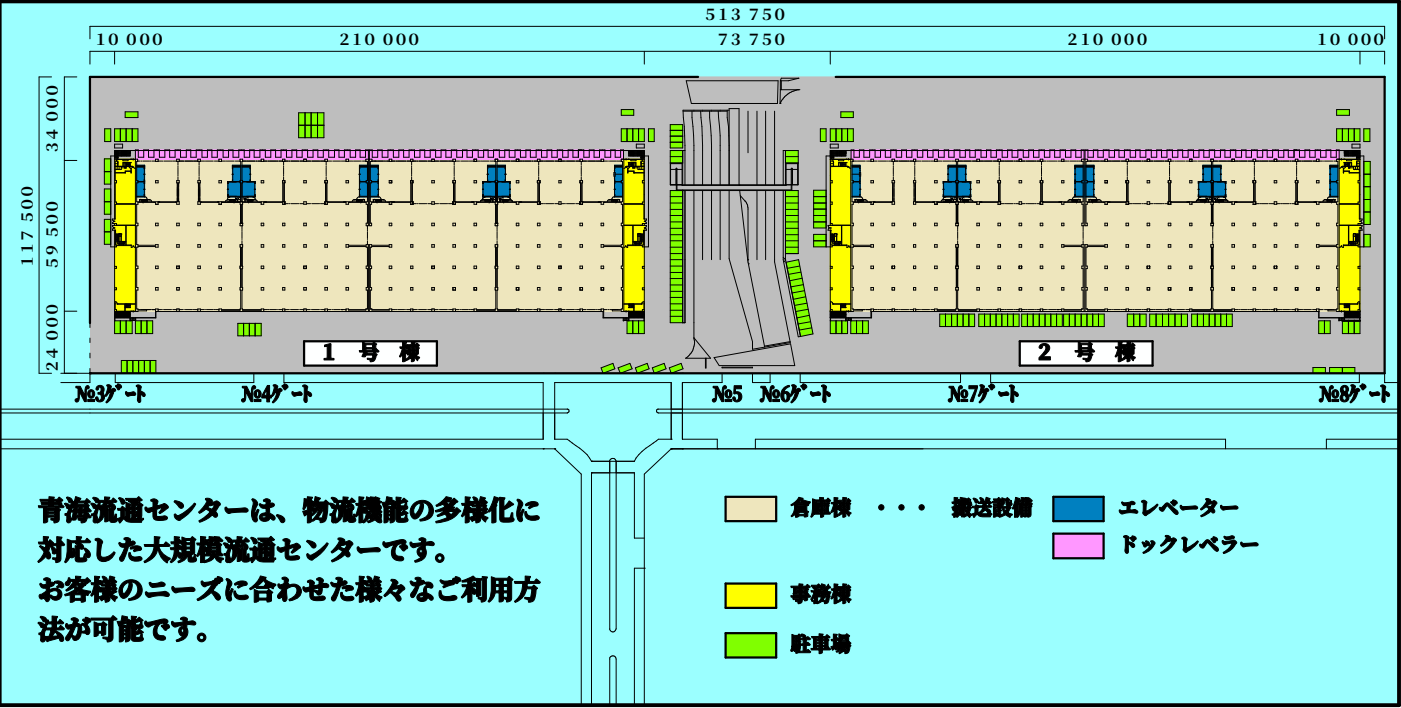
— ゆりかもめ → テレコムセンター駅下車：送迎バス5分
 — りんかい線 → 東京テレポート駅下車：送迎バス10分

《写真提供》東京都港湾局

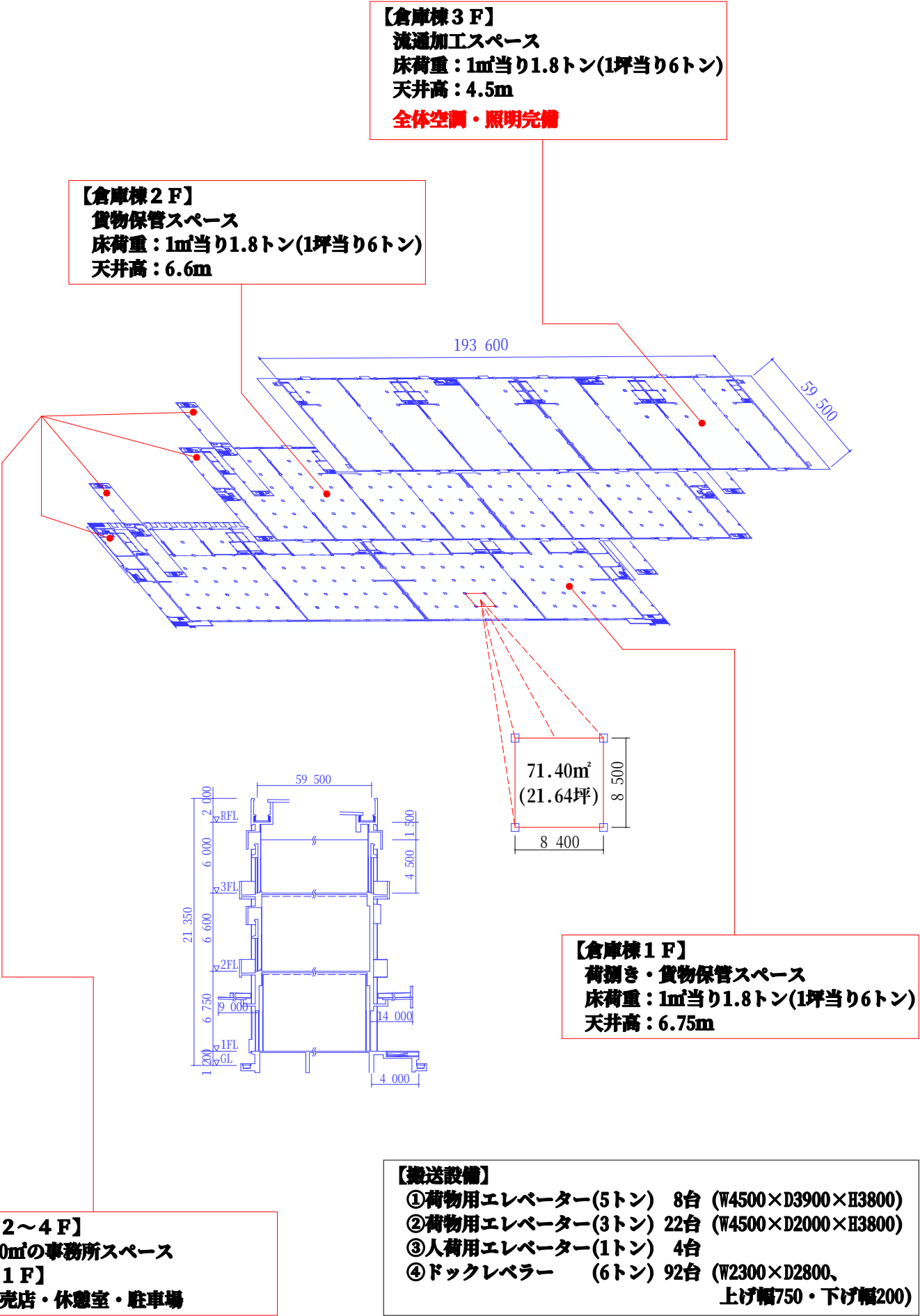
Location

青海流通センターは、青海コンテナターミナルの直背後に立地しており、輸出入の最先端基地として位置付けられます。又、情報通信・産業・文化など、様々な機能が集約される臨海副都心とも隣接しております。

Facilities



敷地面積	：	60,366㎡(18,293坪)	駐車場	：	190台収容可
構 造	：	鉄筋コンクリート造り一部鉄骨造り、 倉庫棟 地上3階、事務棟 地上4階			
延床面積	：	倉庫棟 1号棟 34,558㎡(10,472坪) 2号棟 34,558㎡(10,472坪) 事務棟 4棟計 5,855㎡(1,774坪) 合 計 74,971㎡(22,718坪)			



倉庫棟 1 F



倉庫棟の両サイドに設けられた開口部とその前面に大きく開けたバックヤードを活用することにより、入庫から出庫まで、貨物の効率的な処理が容易なものとなります。
又、庫内の大空間に大型自動仕分機などを設置することにより、作業のオートメーション化を図ることも可能です。



倉庫棟 3 F



全体空調・照明が完備されており、商品保全に最適であると同時に、流通加工を快適に行うための条件を備えております。
又、大型倉庫としては極めて柱が少ない設計となっておりますので、ニーズに合わせて様々なレイアウトを構築することが可能です。



倉庫棟 2 F



大容量・大型貨物の保管が可能になっております。

事務棟



倉庫棟の両脇にある事務棟には、2～4 Fに事務所スペース（40～190㎡）、1 Fに食堂・売店・休憩室・駐車場などの付帯施設が設置されております。

